

都市再生整備計画 事後評価シート
本郷周辺地区

平成23年3月

神奈川県海老名市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	神奈川県		市町村名	海老名市		地区名	本郷周辺地区			面積	257ha		
交付期間	平成18年度～平成22年度		事後評価実施時期	平成22年度		交付対象事業費	1,964百万円	国費率	0.406				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	事業名 道路整備事業((仮称)南伸道路整備事業)、橋架替事業(市道500号線70号橋架替事業)、道路修繕事業(市道751号線、市道45号線、市道41号線、市道752号線、市道774号線)、地域生活基盤施設(情報板整備事業、杉久保コミュニティセンター(医療救護所)、有馬小・中学校(広域避難場所)、防災備蓄倉庫)										
		提案事業	地域創造支援事業(仮称)高齢者生きがい会館整備事業、事業活用調査(エリア内交通量調査)										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	事業名			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
		提案事業	—			—			—				
	新たに追加した事業	基幹事業	①下水道(永池川直接流出区域浸水対策事業) ②地域生活基盤施設(防災行政無線屋外子局設置、耐震性貯水槽設置、本郷コミュニティセンター) ③地域生活基盤施設(消防団器具置場整備事業)			①下水道補助事業での財源確保が可能となったため、関連事業での実施へ移行 ②提案事業から、基幹事業(地域生活基盤施設)へ移行			①、②影響なし				
		提案事業	①地域創造支援事業(杉久保排水区浸水対策事業) ②地域創造支援事業(消防団器具置場整備事業)			①要望箇所周辺の開発進行に伴う浸水被害拡大による新たに事業の追加 ②難読地区解消による市民へ災害情報等の確実な伝達、災害に強いまちづくりの整備及び防災拠点の機能充実のため追加 ③地域の防災拠点として防災体制の強化を図るため提案事業に追加し、地域の防災機能向上に資する公共公益施設の整備に該当する事業として、提案事業から基幹事業へ移行			①、②指標2に関連するが、数値目標は据え置きものとする。 ③影響なし。				
交付期間の変更	当初	平成18年度～平成22年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		—							
	変更	—		—		—							
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	指標1	海老名駅から有馬小・中学校間のアクセス時間	分	20	H18	10	H22		10	○	あり	南伸道路整備事業により、線形が良く、歩車分離がなされた新たなアクセスルートが創出されたことからアクセス時間が大幅に短縮され、利便性向上に繋がった。	平成23年5月
	指標2	防災拠点の整備	%	91	H18	97	H20		97	○	あり	地域防災計画に位置付けられた広域避難施設(有馬小・中学校)の整備により、地域の防災機能が強化され、耐震化された施設に避難できる住民の人数の増加に貢献した。	—
指標3	生活の便利さ・満足度	%	37	H17	45	H22		48	○	あり	各種防災対策、幹線道路や高齢者施設の整備などにより、安全・安心に生活できる環境の向上に寄与した。	平成23年9月	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	その他の数値指標1		交通機関アクセスに対する満足度	%	27	H17			47			南伸道路やコミュニティバス試験運行など、新たな道路交通網の整備により、利便性の向上に繋がり、交通機関アクセスに対する満足度が大幅に向上した。	平成23年9月
	その他の数値指標2		市有建築物の耐震化率	%	85	H18			87			地域防災施設に位置付けられた広域避難施設の整備や、高齢者生きがい会館の整備により、その他の市有建築物の耐震化が可能となり、市有建築物の耐震化率が向上した。	—
4)定性的な効果発現状況	平成21年度市民意識調査の自由意見において、「市民の生活レベルが高く、町全体が落ち着いている。」「今後も発展しそうだ。」「だんだん道路のアクセスが良くなってきた。」「住環境が整っている。」「交通機関が充実している。」等の生活環境が向上している傾向の意見が多く寄せられている。												
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	特になし		都市再生整備計画に記載し、実施できた。 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した。 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった。				—					
	住民参加プロセス	コミュニティバスの「沿線住民アンケート調査」「利用者アンケート調査」「利用者状況調査」の実施		都市再生整備計画に記載し、実施できた。 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した。 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった。				平成23年3月末に実験が完了することから、課題の確認を行い、本格運行ができるかどうかの検証を行う。					
持続的なまちづくり体制の構築	特になし		都市再生整備計画に記載し、実施できた。 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した。 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった。				—						

